

2008年11月14日

「論点整理に関する報告」に関する意見

金丸恭文

■ワーキンググループのミッションと本報告書の品質

民間企業の人事制度設計より、はるかに複雑な公務員制度設計に関し、十分な時間がない中、ワーキンググループのミッションは最大限精力的に「中身の議論に最善を尽くす」ことであった。

しかしながら一定の成果は得たものの論点や意見は膨大且つ多様で、容易に結論を得られない問題も多く含まれ、現時点で十分に議論を尽くしたとは言い難い。

また、本報告書は、議論したものを整理したものであるが、内容を全員が十分に吟味し、合意するには至っていない。

よって、本報告書の品質については決して高いとは言えず責任を持って提出できるレベルに達していない。